

分析機器部門講習会シリーズ

生体分子間相互作用測定の新機軸・BLI法を採用した Pall ForteBio社 Octet systemのご紹介

～タンパク、低分子、核酸、糖鎖、ウィルス粒子等の解析事例を交えて～

*本セミナーでは、分析機器部門に未導入の機器・技術について紹介します。

Pall ForteBio社製 Octet システムは、Biacoreのような従来の SPR 法とは異なる、全く新しいバイオセンサー技術（BLI法）を採用しています。マイクロプレート内のサンプルにバイオセンサーを直接浸すという、極めてシンプルな計測法によって、従来法と比較して短時間で、安定した結果が得られます。本システムの特徴と、従来の SPR 法を採用したシステムとの比較を含め、具体的なアプリケーション事例を通して、分子間相互作用解析の最新の情報をお届けします。

9月4日～分析機器部門にデモ機を設置します。デモ依頼の受付とサンプルのヒアリングを今回のセミナー終了後に行います。お手持ちのサンプルで実際にお試しいただけますので、ご興味ございましたら是非ご参加下さい。

日 時 : 平成 29 年 7 月 27 日 (木) 10:30 ~ 12:00

講習内容 : Octet System 機器概要、デモサンプル内容ヒアリング

講 師 : 瀬口武史 (プライムテック株式会社 研究支援部)

場 所 : 医系研究棟 3 号館 4 階 分析機器部門 実習室

定 員 : 20 名

申込期間 : 平成 29 年 7 月 25 日 (火) 正午まで

申込方法 : 電子メールで、「講習会名」、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」を明記の上、
mtanaka@med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申し込みください。

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当: 田中 (内線: 24399、Email: mtanaka@med.nagoya-u.ac.jp)

※Web でも講習会情報を掲載しています (<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)

生体分子間相互作用測定の新機軸・BLI法を採用した Pall ForteBio社 Octet systemのご紹介

～タンパク、低分子、核酸、糖鎖、ウィルス粒子等の解析事例を交えて～

2017.7.27 (木) 10:30-

場所：医系研究棟3号館4階 分析機器部門 実習室

演者：瀬口 武史（プライムテック株式会社 研究支援部）

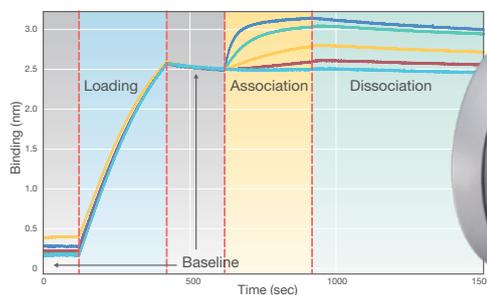
Pall ForteBio社製 Octetシステムは、従来のSPR法とは異なる、全く新しいバイオセンサー技術(BLI法)を採用しています。マイクロプレート内のサンプルにバイオセンサーを直接浸すという、極めてシンプルな計測法によって、従来法と比較して短時間で、安定した結果が得られます。本システムの特徴と、従来のSPR法を採用したシステムとの比較を含め、具体的なアプリケーション事例を通して、分子間相互作用解析の最新の情報をお届けします。

9月4日～ 分析機器部門にデモ機を設置します。

デモ依頼の受付とサンプルのヒアリングを今回のセミナー終了後に行います。
お手持ちのサンプルで実際にお試しいただけますので、ご興味ございましたら是非ご参加下さい。

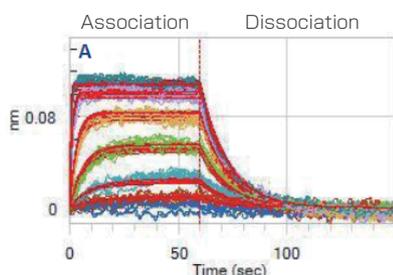
Fast. Accurate. EASY.

タンパク質・核酸・糖鎖等の
カインेटクス解析・定量・
検出が迅速に完了!

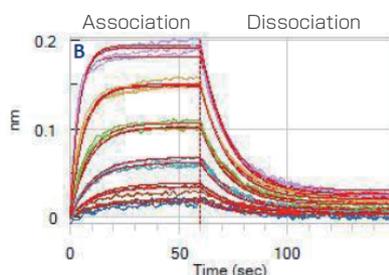


Octet RED96 システム

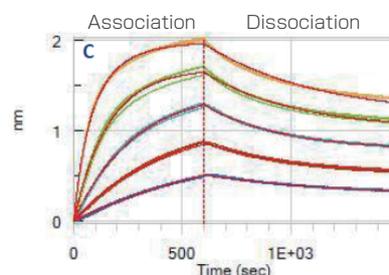
低分子・ペプチド・タンパク質分子間の結合・解離測定 (カインेटクス解析)



低分子測定：フルセミド (330 Da)
(固相化分子：2型炭酸脱水素酵素)



ペプチド測定：インスリン (5k Da)
(固相化分子：抗インスリン抗体)



タンパク質測定：ウサギFab (20k Da)
(固相化分子：抗ウサギFab抗体)

Octet RED96は低分子からタンパク質や大きい粒子まで幅広い範囲の生体分子をアナライトとすることが可能です。上図ではStreptavidin系センサーにタンパク質や各種抗体を固相化した後(図では省略)、各種大きさの分子(330Da, 5kDa, 20kDa)との結合(Association)と解離(Dissociation)をリアルタイムで測定し、カーブフィット(赤線)によって解析しています。

お問い合わせ：

医学教育研究支援センター 分析機器部門 担当：田中 内線：24399 [e-mail] mtanaka@med.nagoya-u.ac.jp